

受賞おめでとうございます

鍋田広域委員会 愛知県知事賞受賞!!

10月24日、安城市民会館サルビアホールにて、「令和2年度農地・水・環境のつどい」が開催され、鍋田広域委員会が愛知県知事賞を受賞し、報告にみえました。

これは農地・農業用水路などの保全活動において他の組織の模範となる優れた工夫や独自のアイデアが評価された団体に贈られるものです。

鍋田広域委員会は、地域の共有財産である水路や農道などを市民と共同して保全管理していくとともに、生き物調査や植栽活動などを通じて、子どもたちに地域への関心や環境保全の意識の向上を図っています。



11月6日、弥富市スポーツ協会前会長の若松良一さんへ市のスポーツ振興への貢献に対して市長から感謝状が授与されました。

若松前会長は、スポーツ協会理事として町村合併に伴うスポーツ協会の一体化に尽力され、スポーツ協会会長として弥富市のスポーツの普及発展に多年に渡り貢献されました。



10月17日、弥富市スポーツ協会理事会にて協会活動に特に功績のあったものとしてバレーボール協会より前山 笑子理事が表彰されました。前山理事はバレーボール協会事業に多年に渡り貢献されました。

青パトお絵かき会

11月11日、栄南保育所駐車場にて、栄南学区青色防犯パトロール車へのお絵かき会が行われました。この取り組みは、平成26年度から行われており今年で7回目の開催です。

子どもたちは、自分の似顔絵、今年大人気のアニメキャラクターなどたくさん描き、カラフルな楽しい青パトを完成させました。



ちよっと一息 “防災” 防災クイズに挑戦してみませんか?

問題 阪神淡路大震災のとき、死者の約8割が窒息や圧死でした。その原因は何だったのでしょうか?

① 土砂崩れ

② 火災の煙

③ 建物や家具の下敷き

答えはP17の下をご覧ください。

やとみ 歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。

はるよし 黒川治愿君功德碑

この石碑は、五明の神明社の境内にあります。かつての五明は木曾川と間之川(海老江川)に囲まれた輪中であったため、江戸時代には何度も水害に見舞われてきました。

明治17年、五明村の有志が間之川の埋め立てと木曾川堤防の補強の工事を県知事に願い出て許可され、県土木部の黒川治愿らが携わることになりました。工事を開始しようとした時、木曾三川分流工事を計画していた内務省の反対にあいましたが、黒川は「すでに県知事の許可を取っている。何かあれば自分が責任を取る」と工事を決行しました。

翌年、工事は完成し堤防の決壊のおそれは激減しました。明治34年、五明の人々は黒川の功績をたたえるため漢詩人服部擔風に碑文を依頼してこの石碑を建てました。



黒川治愿君功德碑